

組合基本方針 ◎組合の団結と調和

新年ご挨拶

流山工業団地協同組合 理事長 高橋 啓治



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、法律、政治、経済、文化など多方面でめまぐるしく変化の多かった一年ではなかったでしょうか。その中であって私ども組合、組合員企業各社は大過もなく、むしろ良い一年であったと思います。これも平素から皆様の格別なるご理解、ご協力そして団結の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、アベノミクスの三本の矢、第一の矢 デフレ脱却するための「大胆なる金融政策」、景気回復させる第二の矢「財政出動」、そして第三の矢 規制緩和によって民間投資を促す「成長戦略」、この三本の矢は成功したのでしょうか。確かに円安、株高に移行し、景気回復が見えたかに見えましたが、2014年4月消費税増税の反動減の影響によってアベノミクスの成果は半減したのではないのでしょうか。我々中小企業は、人手不足や人件費の上昇、電気料金、原材料等の高騰によって仕入コスト等は上昇し、まだまだ厳しい経営環境にあるのが現状ではないのでしょうか。そして本来なら昨年10月から10%に引き上がる消費税が2017年4月からに増税延期されましたが、正しい決断だったのでしょうか。

第三次安倍改造内閣が発足し、一億総活躍と謳い、新三本の矢を掲げました。新第一の矢「希望を生み出す強い経済」 2020年頃までにGDP600兆円達成する。新第二の矢「夢をつむぐ子育て支援」 2020年代半ばまでに希望出生率1.8の実現。そして新第三の矢「安心につながる社会保障」その目的は介護離職0です。2020年初頭までに成し遂げるといえるものです。この新三本の矢に大いに賛同し、大いに期待したいと思います。そして新三本の矢の目標達成の為に私どもは企業として、又個々の人間として何を成すべきか良くわかりませんが、何事にも常に自助努力を怠ることなく邁進して行かなければなりません。私ども組合は、組合企業の経営合理化や、経営基盤の強化に努め、更に組合運営の充実を図り、地域社会、地域経済に些かでも貢献できるよう力を合わせて努力を重ねてまいりたいと考えておるところです。

それでは、本年もなお一層のご指導、ご協力の程をお願い申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

- 年度方針●
 - 組合基幹事業の確立
 - 後継者の育成
 - 経営基盤を発展、基盤を強化

新年の挨拶

流山市長 井崎 義治

新年明けましておめでとうございます。

流山工業団地協同組合の皆様には、穏やかに初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より市政各般にわたり、格別なるご支援とご協力を賜り心からお礼を申し上げます。

昨年の経済情勢を振り返りますと、緩やかな回復基調が続いているとの政府報道がございますが、地域経済状況は、依然、厳しい状況にあるものと思います。政府は、今年、交易条件が緩やかに改善する中で、堅調な民需に支えられた景気回復を見込んでいることから、デフレ脱却に向けて更なる前進が見込まれるなか、確実な経済対策により景気が回復し、地域経済にもその実感が伝わる年であってほしいと願っております。

このような中、流山市は、人口も約17万6千人と順調に増加し、特に30・40歳代の子育て世代の人口が増加しています。

是非ともこの流山市の状況を、ビジネスチャンスと捉え、皆様の事業の発展に結び付けて頂きますよう、心から期待とお願いを申し上げます。

また、今年には組合設立30周年を迎えられるとのこと、誠にありがとうございます。流山市も市政50周年を迎えます。組合員の皆様のご尽力を賜り市内経済の発展に共に歩んでまいりたいと思っております。

結びに、流山工業団地協同組合のますますのご発展と組合員の皆様のご健勝、そして、本年が幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



流山商工会議所 会頭 池森 政治

新年明けましておめでとうございます。

流山工業団地協同組合の皆様にはお健やかな新年をお迎えの事と存じます。

また平素より地域経済発展のため多大なるご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、安倍総理の言う新三本の矢は、多少語弊が有るかも知れませんが、未来の日本の目標としては当を得ていると思います。それには現在が大事です。流山商工会議所としては皆様のご期待に沿うべく努力しているところです。

5年前に商工会から商工会議所に移行しましたが、組織、財政、事業の観点からは自画自賛ですが及第点を頂けたと考えております。

本年は、地域の唯一の経済団体として商工会議所の使命である会員企業の発展、地域の活性化を更に図れるよう「流山商工会議所所有り方検討委員会」を設置し、事業提案・組織基盤・財政基盤の強化充実を図り、役職員一丸となって貢献して行きたいと考えております。会員の皆様には旧年にも増してご支援ご協力をお願い申し上げます。

終わりに貴組合は設立30周年、団地移転25周年を迎え、流山で経済界のリーダーとしての地位を保ち、そして組合員の皆様には最良の年で有ります事をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



団地祭り

平成27年10月18日(日曜日)に『第三回流山工業団地祭り』が華々しく開催されました。参加頂きました組合員様におかれましては、大変お疲れ様でした。通常は5月のゴールデンウィーク時の行事ながら、弊社マックスプル工業(株)の引越し(10月13日)を終えてからの開催にして頂いた事、とてもありがたく、また組合員様の優しさに心から感謝しております。

祭り当日は晴天に恵まれ、流山警察のパトカー展示・工業団地模擬店・プロのお店の模擬店と数多くのテントが立ち並び、来場された方々にも喜んで頂けたと思います。特に組合員さんで催した『工業団地模擬店』は前日から仕込みを行い、設営の準備から清掃までと大変御苦労さまでした。

<ポップコーン>担当の(株)初石鋳金さん。

専用機械が故障してレンタル屋から借りられないとの事で、急きょフライパンで作って頂きました。腕がパンパンに張っていました。

<フランクフルト>担当の(株)サンオーさん。

朝早くから大きな鉄板をゴシゴシ洗っていらっしやいました。そのお蔭か、午前中で完売！来年は販売数を倍増しましょう。

<豚汁>担当の(株)鶴田食品千葉さん。

さすが食品メーカー！プロの味でした。美味かった。前日からの下ごしらえ、お疲れ様でした。

<飲み物>担当のサンコーテクノ(株)さん。

重い飲み物、重い水槽、重い氷、体力勝負の重労働、お疲れ様でした。アルコール類が伸び悩みとの事でした。

<パターゴルフ>担当の(株)マルタカさん。

意外にも(失礼！)盛況で、来場者の方が途切れない状態でした。特にお母さん方の熱中ぶりが印象的でした。遠藤社長のテキヤのおやじぶりには脱帽です。

<ファンケル美健見学ツアー>担当の(株)ファンケル美健さん、(株)ユーワさん、栄光産業(株)さん。

小さいお子さんも一緒に道路の移動をするので、気遣いご苦労様でした。

<綿菓子>担当のマックスプル工業(株)。

社員が身体中ベタベタになりながら作っていました。来年も是非、再トライしたいとの事。3色の綿あめを完成させるとの事です。仕事もこのぐらい目標を持って積極的にやってくれたらいいのに・・・。

楽しい時間は、あっという間に過ぎ、無事『第三回流山工業団地祭り』を終える事が出来ました。しかしながら、実行委員の面々から『第四回』に向けての反省と抱負も明確に出てきております。「もっと来場者に組合企業が何を作っているメーカーなのかプレゼンした方が良い。」「くじ引き抽選会までの時間が間延びした。大道芸人を呼んでの出し物をやっては。」等々・・・。

団地祭りの本趣旨である、<工業団地に働く社員とその家族の慰労>という目的の為、『第四回流山工業団地祭り』を更に良い催し物にしていきたいと思っております。

マックスプル工業(株)
代表取締役 小野 幸一



忘年会の開催

本年も、毎年恒例の忘年会が12月11日に割烹柳家で青年部の方も参加していただき、全員参加とはなりませんでしたが、山本理事司会進行のもと行われました。

豪華な食事と美酒を頂きつつ、諸先輩方との貴重な話しを聞かせて頂き有意義な時間を過ごしながら、時間が経つにつれて空ビンが積みあがり、和気藹々と楽しくさせて頂く事が出来ました。

今年を振り返ってみると、東北・関東豪雨では、茨城県の鬼怒川の決壊で材料メーカーが水害に遭い、工場の生産がストップして供給が出来なくなったことを身近に感じ、自然災害の恐ろしさや、われわれ企業としての危機管理を考えさせられる年でもありました。

また、団地内では、マックスプル工業㈱が改修工事を終えて、工場を移転されて、団地内がさらに活気付いたように思います。

来年は、組合設立して、30周年の年でもあります。

さらに、組合活動に協力しながら、組合を盛り上げていきたいと思えます。

最後になりますが、この忘年会を通じて基本方針にも有ります、団結と調和をさらに深められたと思えます。



総務委員会 澤地 雅彦

青年部忘年会



青年部忘年会が12月16日（水）に柏で開かれました。

岩佐さんの進行で遠藤部長が挨拶され、熱海懇親旅行やボウリング大会等々行事や活動の思い出に花を咲かせ、青年部らしくおおいに楽しく盛り上がりました!!

本年は、岩佐祥一さんが新たに加入されるという変化がありました。来年度も通常活動に加え、新たにアルミ缶回収事業への着手等変化が予想されます。組合員皆様へのお願い事も増えるかと存じます。恐れ入りますが、ご協力の程お願い申し

上げます。

菊地副部長の一本締めで、楽しい会は終了し、各々来年の更なる飛躍を誓いあいました!!

株式会社サンオー 大塚 英一

外国人実習生事業 郊外研修

8月23日（日）に外国人実習生の郊外研修として、富士山の5合目まで行き、富士山を間近から眺め、お土産を買い、山中湖まで下り湖畔にあるレストランでバーベキューをする行程で実施しました。

当日は、生憎の雨模様で、富士スバルラインを上ると雨が降ったりやんだりともめまぐるしく変わりましたが、5合目に着くと雨はやんでくれましたが、霧が濃く景色は何も見えない状況でしたが、神社への参拝や、お土産店で買い物を楽しんでもらいました。



山中湖の湖畔にあるレストランに移動し、富士山を見ながらバーベキューをする予定でしたが、バーベキューだけを楽しむことになってしまいました。バーベキューを初めて体験する実習生もいて、美味しく、楽しく食事をし、帰路につきました。

中央道を利用し、帰路につきましたが、高速道路の大渋滞の体験もおまけでしていただきましたが、無事に事業を実施できました。



第23回流山工業団地ボウリング大会

7月3日（金）午後7時より第23回流山工業団地ボウリング大会が南柏ヤングボールにおいて、13チーム52名の参加で、開催されました。

優勝	社長チーム	1,052ピン
準優勝	(株)ファンケル美健Aチーム	1,025ピン
3位	(株)ファンケル美健Bチーム	1,019ピン
4位	栄光産業(株)Bチーム	1,016ピン
5位	サンコーテクノ(株)チーム	986ピン

ボウリング大会優勝者コメント

今回は、初参加のマックスプル工業(株)チームそして、久々に再編成され結成された社長チーム、常に上位に位置し優勝を狙う某チーム等、11社(13チーム)により優勝を争いました。結果は、順位表でおわकारの通り、即席社長チームの優勝という形で終わりましたが、ゲームの最中、ストライクで、きめ顔ハイタッチもあれば、1本取れずにガッカリ顔やガーターで大笑い等、ゲーム中の皆さんの表情がイキイキしていたのがとても印象的でした。

今回の合計点数なら次回は、どのチームも優勝のチャンスがあると思います。各社、次回優勝目指し頑張りましょう。



優勝社長チーム代表 (株)サンオー 大塚 秀高

事務局だより

1月3日(火)文化の日に流山市の産業功労表彰が行われ、高橋理事長、菊地副理事長が表彰されましたので、ご報告させていただきます。

また、当組合2代目理事長として(株)三英三浦敏明様、流山商工会議所会頭として(株)ファンケル美健 池森政治様(当組合理事)も同じく表彰をされましたことをご報告させていただきます。



前列左から高橋理事長、池森理事
2列目左から3番目菊地副理事長

10月21日(水)一般健康診断の実施

一般健康診断を実施し、89名が受診しました。

11月10日(火)、11日(水) インフルエンザ予防接種の実施

インフルエンザ予防接種を実施し、2日間で257名が接種致しました。

1月22日(金)千葉県中小企業団体中央会創立60周年記念式典

千葉県中小企業団体中央会創立60周年記念式典がホテルニューオータニ幕張で開催され、千葉県中小企業団体中央会会長の永年勤続者表彰が行われ、

(株)初石鋳金 高橋様、(株)ファンケル美健 松田様、(株)スイコー 田尻様
が受賞されました。

献血

2月23日に献血を実施する予定です。

風邪等が流行る時期は、献血協力も少なくなりますので、多くの方にご協力いただけますようお願い申し上げます。

編集後記

その年の世相を漢字一文字で現す師走恒例の『今年の漢字』が2015年12月15日に発表され『安』に決定しました。

2015年は『安保関連法案』が審議され、国民の関心が高まったことや、世界で頻発するテロ事件や異常気象などの、人々を不「安」にさせた年、芸人の「とにかく明るい安村」の「安心してください はいてますよ」のフレーズが流行するなどが理由に挙げられています。

「とにかく明るい～」の芸名はとても斬新で前向きな良いイメージを持っています。落ち込んでしまうことがあったとしても、気持ちを暗くして下を向いてしまうのではなく、気持ちを切り替え、明るく元気に前を向くことで物事が好転し良いことが起きるような気がします。

新しい年を明るく良い年にするために、とにかく明るい気持ちで元気に前向きに活動していきたいと思えます。

小溝 陽介

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04 (7153) 3001